

旧片浜小学校を利活用した 「新たな教育・人づくり」の拠点 運営事業者募集

牧之原市では、昨年度で閉校となった旧片浜小学校の施設を利活用して、市の「新たな教育・人づくり」の拠点を設けるため、その事業を行う民間の運営事業者を募集します。

1 募集期間

平成 29 年 8 月 1 日（火）～ 9 月 29 日（金） < 2 か月間 >

2 現地説明会

(1) 日 時 平成 29 年 8 月 23 日（水） 午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分

(2) 会 場 旧片浜小学校（牧之原市片浜 1210 番地）

3 貸付施設等

(1) 敷地面積 12,359 m²（グラウンド含む）

(2) 延べ床面積 2,896 m²（2 棟）

(3) 貸付期間 平成 29 年度中 ～ 平成 37 年 3 月

(4) 貸付料 180 万円/年

※平成 30 年度時。その後は段階的に上げ、平成 33 年度以降は 360 万円/年

牧之原市旧片浜小学校施設を使った 「新たな教育・人づくり」の拠点 を運営する事業者 **募集**



牧之原市は、閉校になった牧之原市立旧片浜小学校の施設を利活用して、
牧之原市の「新たな教育・人づくり」の拠点 を設けるため、
その事業を行う民間の運営事業者を募集します。

【取組の背景】

牧之原市は、富士山静岡空港や大手企業の誘致などに成功し、高い製造品出荷額や訪日外国人の増加を実現している一方で若者の減少、地価の下落などが続いています。

これからの縮小する社会経済情勢下では、地域に暮らす人達が自立して考え、行動し、活躍する内発的な動きによる自立した地域経営を行わなければ、真に豊かな地域づくりは実現できないと考えており、その課題解決の基盤となる拠点を設けることとしました。

【当施設の基本方針】 ※このような事業運営ができる事業者を募集

- ・地域の課題解決を担う人財育成、子どもの考える力を養う「新たな教育・人づくりの拠点」
⇒ 社会課題に対する感性を身に付け、解決力を学ぶ
⇒ 地域のフィールドを活かした体験や実践を通じて革新的なサービスや事業を生み出すことを学ぶ

【募集期間】

平成 29 年 8 月 1 日（火）～9 月 29 日（金）の 2 ヶ月間

※募集要項は、8 月 1 日公開 <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp/bg/shisei/ent/9604.html>

【現地説明会】

日時：平成 29 年 8 月 23 日（水）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会場：旧片浜小学校（静岡県牧之原市片浜 1210 番地）

※参加申込の方法は、要項と同様に上記の市 HP に掲載してありますので、御確認ください。

【裏面に続く】

募集の条件（詳細は市 HP で募集要項の内容を確認してください。）

【施設の概要】

所在地：〒421-0511 静岡県
牧之原市片浜 1210 番地
敷地面積：12,395 m²（グラウンドを含む）
延床面積：2,896 m²（2 棟）
建築年度：北棟 平成 11 年
南棟 昭和 60 年
構造：RC 地上 3 階 2 棟
施設現状：小学校施設

【貸付条件】

貸付期間：平成 29 年度の契約～平成 37 年 3 月
貸付方法：市が保有する旧小学校施設を普通財産にし、
民間事業者に賃貸借する。
貸付料：平成 30 年度は 180 万円/年、その後は段階的
に上げ、平成 33 年度以降は 360 万円/年
その他：詳細の条件は、市との協定、賃貸借契約の中
で決める。
※詳細は、募集要項を確認してください。

募集提案までの流れ（詳細は市 HP で募集要項の内容を確認してください。）



【問い合わせ】

●当資料は募集要項の広報用チラシのため、応募に係る各種条件の詳細については募集要項を参照
<http://www.city.makinohara.shizuoka.jp/bg/shisei/ent/9604.html>

●問い合わせ先

- ・牧之原市政策協働部企画政策課公共施設マネジメント係
- ・電話：0548-23-0041 ・FAX：0548-23-0059
- ・E-Mail：seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

